

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和7年6月30日同時配布



令和7年6月30日
国土技術政策総合研究所

地方公共団体等による“軸まちづくり”を応援！ 【国総研資料】「都市・まちづくりと連携し基幹的交通軸を成す 魅力あるバス輸送システムの計画ガイドライン」を刊行

～国内外62都市（国内39都市、海外10カ国23都市）の先進事例を紹介～

都市の骨格軸にあるバス輸送システム（BRT※1等）について、少子高齢化社会においても多くの移動需要を支える高質な基幹的公共交通軸へ機能を高めていくためには、地域全体の社会資源と捉え、都市生活者の目線に立って都市・まちづくりと連携させて取り組むことが重要です。本資料では、都市・まちづくりと連携することでバス輸送システムの導入効果を一層発揮するための計画の進め方や工夫、留意点等を、国内外62都市の先進事例を交え紹介し、現場の実務を支援します。

※1 Bus Rapid Transit、バス高速輸送システム

都市におけるバス輸送システムの計画手法に関する6年間の調査・研究の成果※2をふまえ、地方公共団体の実務担当者等に向けたガイドラインとしてとりまとめたものです。

※2 2019年～2024年に実施した文献調査、自治体インタビュー・アンケート調査、現地踏査等による。

【名称】

『都市・まちづくりと連携し基幹的交通軸を成す魅力あるバス輸送システムの計画ガイドライン-公共交通ネットワークとウォークアブルが融和した骨格軸の形成へ-』

【目次】

- 第1章 都市・まちづくりと連携した魅力ある基幹的バス輸送システムの姿
- 第2章 導入計画と各種上位計画策定の枠組み
- 第3章 都市全体の公共交通ネットワークと基幹的交通軸
- 第4章 基幹的バス輸送システムの計画と構成要素
- 第5章 基幹的バス輸送システムの計画時のポイント
- 第6章 基幹的バス輸送システムの導入の進め方

【内容】

- ・別添の概要資料（PDF形式）をご覧ください。
- ・資料本編（PDF形式）は、国総研HPで公開します。
 - ▶ダウンロード先URL：<https://www.nilim.go.jp/>



〔本編イメージ〕

（問い合わせ先）

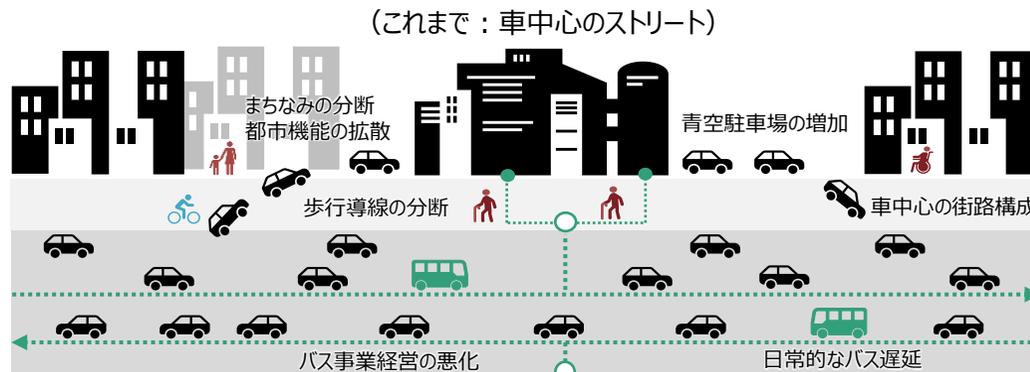
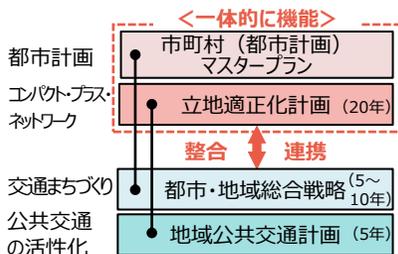
国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市施設研究室
主任研究官 小笠原 裕光（内線 4515）

TEL：029-864-2211 E-mail：ogasawara-h92ta@mlit.go.jp

都市・まちづくりと連携し基幹的交通軸を成す魅力あるバス輸送システムの計画の全体像

— 公共交通ネットワークとウォークブルが融和した骨格軸の形成へ —

計画間連携と明確な目標設定

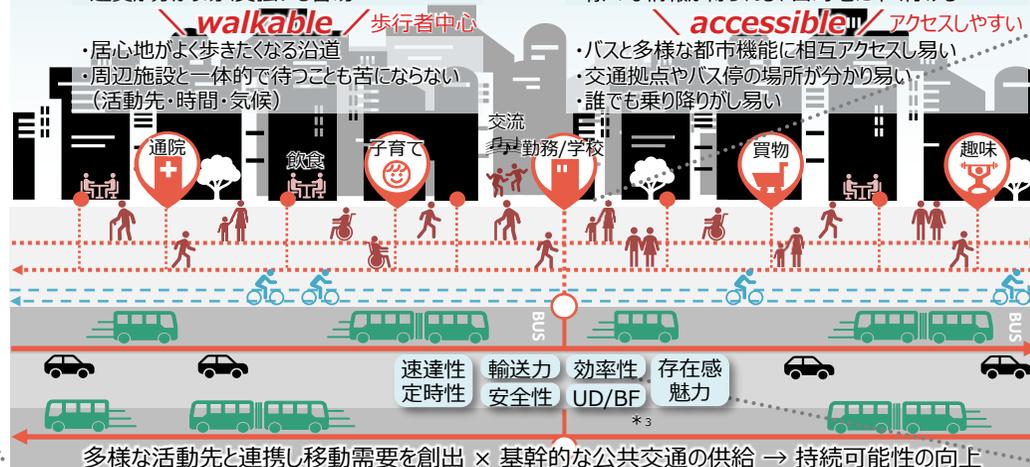


基幹的バス輸送システムの導入 & 街路空間の再編、交通結節点の整備、ウォークブルなまちづくり、駐車場施策、土地利用施策、...etc

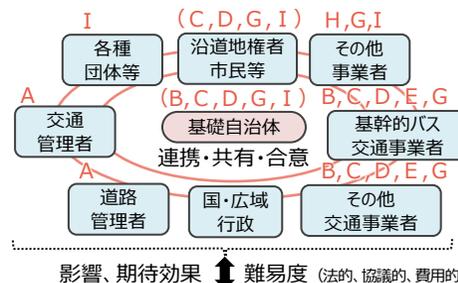
軸まちづくり 人中心のマルチモーダル・ストリートへ^{*2}

地域全体の社会資源：都市・まちづくりと連携した魅力あるバス輸送システム

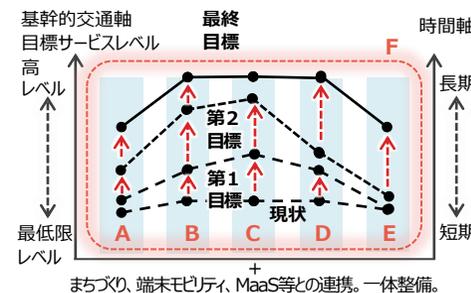
- reliable** / 信頼できる
 - 移動の時間が読める（定時性、高頻度）
 - 必ず乗れる（積み残しが少ない）
 - 運行情報が分かる
 - 運賃が分かり易く支払いも容易
- enjoyable** / 魅力的で楽しい
 - バスとまちとの親和性を感じられる
 - 車内が快適で、乗り心地がよい
 - 車両等がトータルデザインされ存在感、魅力を感じる
 - 様々な情報が得られる、目的地に早く行ける
- walkable** / 歩行者中心
 - 居心地がよく歩きたくなる道
 - 周辺施設と一体的で待つことも苦にならない（活動先・時間・気候）
- accessible** / アクセスしやすい
 - バスと多様な都市機能に相互アクセスし易い
 - 交通拠点やバス停の場所が分かり易い
 - 誰でも乗り降りし易い



まちぐるみの協働体制構築と現況分析



サービスクオリティの段階的な向上



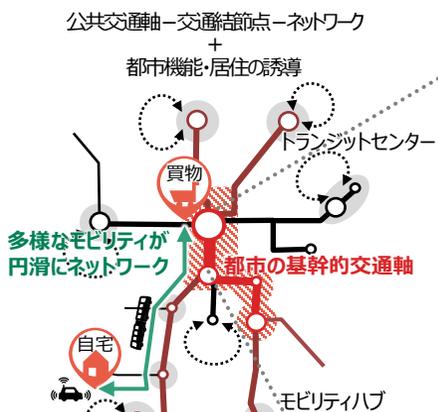
バス輸送システムの構成要素の工夫

- ハード整備**
 - 走行環境
 - 車両
 - 運行・情報システム
- ソフト整備**
 - 停留所
 - 結節点
 - 運行・情報システム ...
 - ダイヤ・高頻度
 - 端末交通連携
 - 運賃収受 ...
- オペレーション**
 - 運営・維持管理



持続可能な^{*}都市構造の誘導

^{*} 環境面、経済面、社会面



都市軸の姿

- 空間
1. 中心地区から伸びる線状
 2. 様々な機能が高密度に集積
 3. 連続的につながっている

基幹的交通軸の意義

都市軸内の高密度な移動を担える
高頻度で信頼できる移動の供給

^{*2} 更にトランジットモールを目指すことも望ましい ^{*3} UD：ユニバーサルデザイン、BF：バリアフリー